

# 特定非営利活動法人 ディフェンス

障害の有無を越えて  
誰もが幸せに  
“まち”で暮らせるように

草津駅の東口から草津市役所方向に商店街を10分ほど歩き、草津宿本陣を通り過ぎた路地を入ったところにある町屋。  
“地域の皆さんと支え合って過ごしてきた14年間。これからも地域のつながりを大切にし、誰もがいきいきと生活できる社会を目指したい”そんな想いで日々活動している団体取材しました。

## 障害福祉を通して、まち全体のサポートを

特定非営利活動法人ディフェンスは、障害のある人たちの自立を目的とした障害当事者団体『滋賀自立生活センター』を起源とし、2002年に設立されました。設立当初から障害当事者の方が理事長を務め、“当事者主体”の活動であることを活動の根底に置き、ヘルパー派遣、ヘルパー養成研修、相談支援、福祉有償運送、移動支援といった幅広い事業を通して、このまち全体のサポートをするよう日々取り組んでいます。

では、なぜ滋賀自立生活センターとは別団体としてディフェンスを立ち上げることになったのでしょうか。理事の宮下さんにお話を伺いました。

## 制度改正による変革の時期を迎え、団体設立へ

2001年頃から滋賀自立生活センターに「これから先、障害当事者の立場に立ったホームヘルプは受けられるのか」という不安の声が寄せられるようになりました。当時のホームヘルプは、“高齢者にゆっくりと安心して余生を送ってもらうためのもの”という考えが一般的でした。そのため、自立して積極的に活動する障害者のヘルプを担える人が少なかったそうです。

ちょうどその時、2003年4月に行政がサービスの内容を決定する措置制度から、障害者自身がサービスを自己選択できる支援費制度に移行することが分かりました。「ならば自分たちでホームヘルパーを育てて派遣しよう！」と滋賀自立生活センターの代表である垣見節子さんが理事長となり、他の有志と共にディフェンスを設立、滋賀自立生活センターとは別団体のNPO法人としてホームヘルプ事業を開始することとなりました。

### 活動分野

障害福祉・福祉・人権擁護

### スタッフ数

職員(常勤・非常勤) 5名  
登録ヘルパー 18名

### 団体設立

2002年7月30日

### 団体ホームページ

ホームページは作成していません。  
地域イベントへの参加やチラシ配布によるFace To Faceで皆さまに私たちのことをお伝えできるよう努めています。

## 設立から今に至るまで

設立から数年は、人手不足や赤字経営が続き、何をしていたのか覚えていないほど業務に奮闘する毎日だったそうです。課題はまだまだ解消されていませんが、10年余りを経て地域からの信頼も得られるようになり、最近では経営も安定してきた様子です。

「ディフェンスがこれから先も活動し続ける社会的価値があるかどうかは、私たちの運営方針に賛同し、実績を評価し、ディフェンスがやってきたことを引き継いでいくべきだと思う人達が現れるかどうかにかかっています。先のことはわからないけれど、常に危機感を持ち続けながら運営することは、民間の弱みでもあり強みでもあると感じています。」

現在のディフェンスの役員は、障害当事者である理事長の福井勲さん（滋賀自立生活センター・事務局長）を含め7人。仕事や年齢、障害の有無はそれぞれ違いますが、皆が対等であり自由に意見を交わせる関係を保たれています。だからこそ、より充実した運営になるよう議論を深めることができ、新たな活動への意欲が生まれるのでしょう。

## 一人一人と心を通わせ、みんなが幸せになる社会に

障害のある人とない人がコミュニケーションをとる時は、つい一方通行になりがちだそうです。

「ほんの少し、お互いが相手を尊重し双方向になるよう気をつければ、より良いコミュニケーションが取れ、楽になるのではないのでしょうか。そんなに難しい事ではありません、まずは自分がリラックスして笑顔で相手の言葉に耳を傾けることから始めてみませんか。楽な関係になればもっと話したくなるし、自然と信頼しあえる間柄となるでしょう。信頼できる人が増えることは、安心感が増すことにもつながります。ディフェンスが目指す“みんなが幸せになる社会”には、この信頼から生まれる安心感が重要なのです。障害のある人も障害のない人もお互いが理解し、育ちあう環境にしていきたいですし、そのためにはこれからもこの場所でたくさんの人とつながり続けたいと思っています。」

### 取材＊メモ

「まずは自分が幸せになること。自分の人生を大切にしなければ、人の人生・社会にまで目を向けることはできません。」とおっしゃっていたのが強く印象に残っています。その想いが根底にあるからこそ、自然と素敵な笑顔になるのでしょうね。



誰もが住みよい  
まちとなるように  
みんなで頑張っています



▼スロープ車を使用して福祉有償運送を行っています



▼「草津学区ふれあいまつり」で小学生を対象に車椅子体験を実施しました



▼草津市との協働事業として若手職員を対象としたNPO派遣研修の受け入れを行っています



▼[上]左から 小川 恵美さん、園田 康隆さん、宮下 千代美さん

[下]左から 理事長の福井 勲さん、垣見 節子さん